

令和3年度 9月号

宝達志水町立宝達小学校



宝達山

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子

「今週末は、10月です。今年の後半が始まります」

校長 金谷 外志弘

10月の始まり。4月の1学期始業式から始まって、ちょうど今年1年の半分が経過しました。1年生は、初めての学校生活の始まりから、大きなプールに入ることや1ヶ月以上の夏休みを過ごすなど、いろいろな体験を積み重ねてきました。

もちろん、2年生以上のおみなさんも学年に応じた学習や運動、体験を学校や家庭・地域で積み重ねてきたことと思います。

今の学年で過ごすのは、あと半分です。何かできるようになりたいですか。そのために、これまでの学習のどんなことが使えそうですか。ちょっと、自分に問いかけてみてください。



やまびこ運動会(9月11日)

みなさんは、日々、何か昨日と違ったことができるようになっていきます。だから、新しいことがわかったり、できたりしていくのです。**新しい何かができるようになると、これまでとは違った広い世界が見えてきます。**

学校では、たくさんの友だちと一緒に学習や運動をすることで、自分と違うアイデアを身につけることの可能性があります。人はそれぞれ考え方が違いますが、よりよいことを自分ができるようになる、そのことをみんな望んでいるのです。

前半で身につけたことを後半に生かし、さらに広い世界に進みましょう。



◇◇9月24日(金)不審者 対応訓練をしました◇◇

2学期が始まり、季節は、まさに秋本番。スポーツの秋・食欲の秋と外での活動もとても気持ちよく感じる季節です。学校では、子ども達が外で過ごしているときに、不審者に会ったらどんな対応をするのか羽咋警察署の方から指導を受けました。「いかのおすし」**家庭でも確認と練習をお願いします。**